



令和4年11月
第100号記念

SEIFUKU

清福

題字 総本山金剛峯寺座主葛西光義大僧正猊下

高野町議会だより

令和4年9月定例会

おもな内容

- ◇町議会って何をするとところ?.....2頁
- ◇議会Q & A「教えて!りくぼくちゃん」.....3頁
- ◇審議議案とその結果 4頁
- ◇議案審議のおもな内容..... 5頁
- ◇一般質問..... 8頁
- ◇議会日誌、編集後記..... 15頁
- ◇写真で見る「学びの交流拠点進捗状況」..... 16頁
- ◇総務文教常任委員会所管調査報告..... 17頁

裏表紙と
見比べてみてね



学びの交流拠点完成予想図

町議会って何をするとところ？



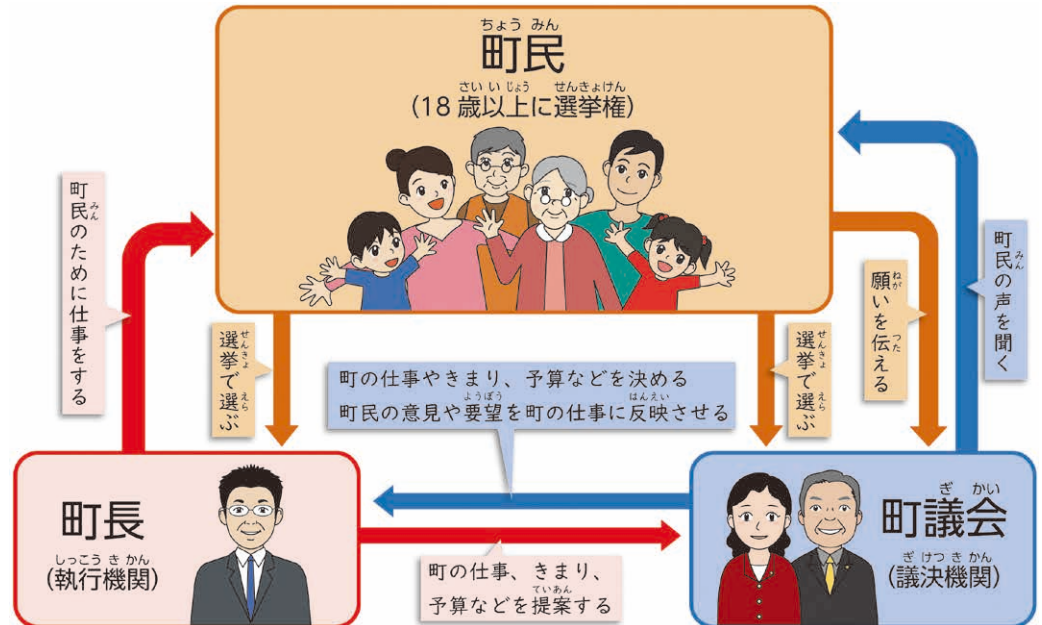
町議会の仕事

高野町をくらしやすく、住みよい町にするためには、町民みんなで話し合って、どうするのかを決めることが一番良い方法です。しかし、町民全員が集まって話し合うことは、大変むずかしいことです。

代わりに、町民が選挙によって自分たちの代表者を選び、話し合いをしてもらいます。その代表者が町議会議員です。町議会は町議会議員が集まって、話し合いをします。町議会は、町長が提案した町政の進め方について話し合ったり、町政が正しく行われているかを確認したりする仕事をしていて、「議決機関」といいます。町議会では次のようなことが話し合われています。



町民・町議会・町長の関係



町議会の様子

下の写真（本議会のようす）でこちら側を向いて座っている人たちが、町議会議員です。町議会は3月、6月、9月、12月の4回開かれます。これを定例会といいます。そのほか必要なときに、臨時会を開くことがあります。町議会のようなすはインターネットで録画配信され、議事録もホームページで見ることができます。また、定例会ごとに高野町議会だより「清福」を発行して、町民に開かれた町議会をめざしています。



本議会の様子



議員による会議の様子 (委員会)

町議会Q&A「おしえて!りくぼくちゃん」



町議会議員は、どのようにして選ばれるの？



高野町議会議員は、18歳以上の高野町民が投票して、選挙で選ばれます。



町議会議員って何人いるの？



議員の人数は、町のきまり（条例）で決められています。この決められた人数を、定数といいます。高野町議会議員の定数は、10人です。



何年間、議員として活躍できるの？



選挙で選ばれると、4年間議員として活動できます。町議会議員は、4年に1回選挙が行われます。（令和5年は選挙の年です）



議会ってだれでも傍聴できるの？



定例会は、3・6・9・12月の年4回、臨時会はその都度必要に応じて開かれます。傍聴を希望される場合は、傍聴手続きを行えば、誰でも傍聴できます。



議員の大切な仕事ってなに？



町政（町の仕事）にかかわる次のような重要な問題を町長が提案することについて本会議で決めることを「議決」といいます。町議会のもっとも基本的で大切な仕事です。

おもに、☆ 条例（町のきまり）の制定（定めること）・改廃（改めること、やめること）など

☆ 予算（町が仕事をするためのお金の使い方）の決定

☆ 決算（予算が正しく使われたかどうか）の認定

☆ 大きな契約の締結（契約を結ぶこと）など

その他にも、町長からの議案等を専門的、効率的に審査する常任委員会や特定の問題や議会が特に必要と認めるときには、特別委員会を設けて調査または審査を行います。



定例会、臨時会って何日から始めるの？



定例会は、3・6・9・12月で開会する日は、その都度、町長が決めます。必要に応じて開かれる臨時会も町長が決めます。定例会の日程は、「ホームページ」や「知らせてネット」でもお知らせしますのでご確認ください。



会議録は見るすることができるの？



本会議（定例会・臨時会）の会議録は、議会事務局で閲覧することができるほか町議会ホームページにも掲載しており、日時、人名、キーワードなどによる検索もできます。



令和4年9月定例会審議議案とその結果

9月1日に招集された定例会には、報告1件、決算認定12件、条例改正6件、補正予算12件、人事同意3件その他2件の全36議案が審議され9月16日に閉会しました。

一般質問については、7名の議員が後述の内容で質問を行いました。

(審議結果：承認・可決は○ 否決は×)

議 題 名	付託委員会名	審議結果
令和3年度 高野町財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について		報 告
令和3年度 高野町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について		○
教育長任命の議会同意に係る参考人の本会議出席要請について		○
令和3年度 高野町一般会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和3年度 高野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和3年度 高野町国民健康保険富貴診療所特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和3年度 高野町簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和3年度 高野町富貴財産区特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和3年度 高野町下水道特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和3年度 高野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和3年度 高野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和3年度 高野町生活排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和3年度 高野町立高野山総合診療所特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和3年度 高野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
令和3年度 高野町水道事業会計決算認定について	決算審査特別委員会	認 定
高野町減債基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例について		○
高野町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例について		○
高野町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部を改正する条例について		○
高野町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例の一部を改正する条例について		○
高野町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について		○
高野町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について		○
令和4年度 高野町一般会計補正予算(第3号)について		○
令和4年度 高野町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について		○
令和4年度 高野町国民健康保険富貴診療所特別会計補正予算(第2号)について		○
令和4年度 高野町簡易水道特別会計補正予算(第1号)について		○
令和4年度 高野町富貴財産区特別会計補正予算(第1号)について		○
令和4年度 高野町下水道特別会計補正予算(第1号)について		○
令和4年度 高野町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について		○
令和4年度 高野町介護保険特別会計補正予算(第1号)について		○
令和4年度 高野町生活排水処理事業特別会計補正予算(第1号)について		○
令和4年度 高野町立高野山総合診療所特別会計補正予算(第1号)について		○
令和4年度 高野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について		○
令和4年度 高野町一般会計補正予算(第4号)について		○
高野町副町長の選任につき同意を求めることについて		同 意
高野町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて		同 意
高野町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて		同 意

9月定例会 議案審議の主な内容

条例改正

高野町職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例について

内容 育児休業法の改正に伴い、常勤職員及び非常勤職員（会計年度任用職員）の出生時育児休業の創設、育児休業の分割取得等、柔軟に取得できるようにするため。

質問 今後、どのような形でこの条例について、町職員の方も含めて周知徹底をする予定ですか。

答弁（総務課長） 非常勤職員の方が育児休業を取りやすくなったことが、今回の改正の重要な項目だと思います。対象となる人材を雇用する際には、契約時において説明、周知を行なおうと思っています。

質問 今後、会計年度任用職員として雇用されるケースが多くなると思います。できるだけこの制度を利用して男女問わず夫婦で子育てをしていくという、環境整備も含めて、町としても進めていくことが必要だと思います。

答弁（総務課長） 非常勤職員として若い方を採用することもあると思います。その方々に対しても、「育児休業が取れます。男女ともに取れますよ」ということを周知徹底も含めて、高野町が率先し、働きやすい職場

環境を築いていこうと思っています。

補正予算

令和4年度高野町一般会計補正予算（第3号）について

内容 歳入歳出の総額に、それぞれ2億5,460万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ56億8,420万円とする。

債務負担行為の補正。追加事項、高野町学校給食調理配送業務、期間、令和4年度から令和7年度まで、限度額6,000万円。変更事項「学びの交流拠点整備事業」、期間、令和3年度から令和6年度まで、変更前限度額47億円、変更後限度額52億円。

質問 債務負担行為の補正で、高野町学校給食調理配送業務6,000万円の限度額が追加で計上されています。これは委託業者をプロポーザルで選定して、複数年業務を委託するのですが、候補業者数は数社あるが応募は、1、2社と極端に少なくなる状況です。委託できる業者自体の数が少ないのか、教育委員会としてどう考えていますか。

答弁（教育次長） 委託業者選定については、プロポーザル方式を考えています。従前の契約内容では、配送、調理、光熱水費、食材費を一括していましたが、業者のお話を聞いていますと、その内容では、契約が難しいという声があり、今回は、配送、調理業務を主体にした契約内容にして、募集を行いたいと考えています。業者の数につきましましては、

予算通過後になります。今回の提案であれば、検討していただける業者も増えると思っています。

質問 企業版ふるさと納税寄附金ですが、複数の中小企業が寄付していただいているのか、大きな企業が寄付していただいているのか、説明ください。

答弁（企画公室長） 10万円、30万円、50万円、100万円といったところで、現在7者から御寄附を頂戴しています。

質問 高野町ふるさと納税の独自返礼品調達費用176万8,000円でキャラクター使用料として64万3,000円計上されていますが、独自の返礼品をどう開発していくのですか。

答弁（企画公室長） 高野町ふるさと納税の独自返礼品として、和歌山県下の8自治体が協力して、サンリオに御当地キティちゃんを作っていたいただきました。それが調達費です。キャラクター使用料は、サンリオにキティちゃんというキャラクターを使用させていただいたための費用として計上させていただきます。

高野町
（お遍路キティちゃん）



HELLOKITTY®2022 SANRIO CO.,LTD.APPROVAL NO.L630006

質問 令和2年に日本農業遺産に認定されて、今後、世界農業遺産に向けて、どういふふうに活動を展開されるのか。進捗状況を説明ください。

答弁 (観光振興課長) コロナ禍により登録後、事業を行えていないのが現況です。今年度は、まずPRに必要なロゴマークの制定、それと、記念フォーラムみたいなものも年度内に開催したいと考えています。

質問 高野町間伐促進事業補助金400万円について説明ください。

答弁 (観光振興課長) この補助金の補正ですが、当初予算950万円に今回の400万円を追加させていただき、荒れてきている森林を整備するために、約15ヘクタールの間伐事業を追加実施するために計上しました。実施地区は、花坂・湯川・相ノ浦・大滝・筒香で、それぞれの地区において間伐事業を実施することに対しての補助金です。

質問 交通実証実験委託料667万1,000円について説明ください。

答弁 (観光振興課長) 本委託料に需用費、消耗品費、印刷製本費を含め700万円の事業費になっています。国から2分の1補助をいただき実施します。内容は、高野山地区におけるハイシーズンの駐車場不足による渋滞を既存のインフラを活用して緩和する方

法がないか関係機関と知恵を絞りながら、実験を行っていきたいと考えています。

質問 修景整備助成金400万円の場所、内容を説明ください。

答弁 (建設課長) 高野山景観地区にある建物等に関し、景観に配慮いただいた部分に対し助成しています。今回の内訳ですが、一部修景2件で200万円、全部修景1件で200万円の計400万円が助成の対象となります。今後、景観審議会を経まして、事務を進めていきます。

質問 ジュニア駅伝補助金が30万円から90万円に増額されていることについて説明ください。

答弁 (教育次長) 例年、大会参加ギリギリの人数で臨んでいる状況でしたが、昨年は、学校の先生のご努力もあり、2倍以上の約30名が参加しました。今年についても昨年同様の参加人数を想定しています。参加人数が増えれば、練習時の選手移動に伴うバスの借り上げ等費用が発生してきます。そのような費用も含め今回補正計上しました。

質問 給食調理配送業務の件ですが、プロポーザル方式より入札方式にされるほうが望ましいのではないかと。

答弁 (教育次長) 議員もおっしゃっていたように、学校給食は、安心安全に細心の注意を払う必要があります。そのあたりの細かい条件を要求水準で示し、提示することで、よりよい給食が実現します。そうすると、入札方式よりも、プロポーザル方式を採用し、要求する基準を満たす業者に委託することで叶うと考えています。

質問 債務負担行為の補正に関わりまして、「学びの交流拠点整備事業」の債務負担行為増額について、その根拠となる物価高騰等は、いつを基準にして算定するのか。また、5億の増額について、町民にも納得いくよう情報を提供いただきたい。

答弁 (教育次長) 算定の基準日は、令和4年8月1日で契約時との比較を行っています。物価スライドに係る費用を算出しています。その物価スライドにつきましても、鋼材などは、2020年の10月と、2022年の6月時点を基準に比較し、上昇率を出してその差額分を要求する形になっています。住民への広報等については、まだ具体的な方法を決めていませんが、分かりやすい形で広報できるように考えていきたいと思います。

質問 消防費の階段手すり取付け工事と照明工事について説明ください。

答弁 (消防長) 階段手すり取付け工事ですけれども、私が4月から消防に着任して、高

齢の方が消防本部2階事務所へお越しになる際、苦勞されている場面に出くわし、よく見てみれば手すりはない。署員で対処できないものかと考えましたが、難しく、今回予算計上いたしました。照明工事は、事務所の照明について、現状、蛍光灯で非常に暗く、また、24時間点灯ということもあり、LEDにすることで省電力と照度を上げるために今回計上いたしました。

高野町小中学校等建設に係る 調査特別委員会報告

開催日時…令和4年9月6日10時～

於…中央公民館2階会議室

出席議員…全議員

調査内容「学びの交流拠点整備事業」に係る債務負担行為の増額変更（令和4年度一般会計補正予算（第3号））について、教育委員会、日建設計総合研究所、松井・安井建築設計グループに説明を求め、変更内容の妥当性を調査。

実施設計の概要

高野町モデルとして、みんなの学舎（まなびや）をつくる。ワークショップ等で町民皆さんの意見を集め、そして、設計に入った。町民の参加により愛着が湧き、世代を超えて使い続けられる施設にと実施設計を行った。

物価スライド 契約時と基準となる今年8月1日の時点で、価格に大きな変動

があり、協議の上、契約書第52条により、施工費の増額変更（残工事額の1.5%は業者負担）が明記されており、これを請求。資材等県内地元での調達に努めていたが、今は価格の安い大阪方面での調達も行っている。質を落とさずに良いものを作り、引き渡していきたい。町有林は、木ルーバーや、だんだん畑で活用予定である。今回の増額変更で、あとの変更はないと考えている。

懸念事項工事

ボーリング調査からのデータでは、大量の木片（切り株等）が混入されていることが予想できず、撤去、運搬、処理費用が発生し、また、解体することも園の外壁塗装に含まれるアスベスト等の処理に関しては、想定外の費用負担が見込まれるため。

物品等の費用

工事に含まない物品等をリストアップし、費用を算出、令和5年より購入予定。（机、椅子、電子黒板、備品棚、グラウンド備品、プール清掃関係、閲覧用ソファなど）

簡略ですが、以上の主な説明をいただきました。新型コロナウイルス感染症と紛争により、世界的な価格の変動が起きており、契約書に基づく施工費の変更は認めざるを得ない状況であると思いますが、引き続き、施工費の上昇を最小限にする努力を切望するものであり、施工業者にはその旨、お伝えいたしました。



特別委員会の様子

令和4年度高野町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について

内容 歳入歳出の総額に、それぞれ309万5,000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ1億3,340万5,000円とする。

質問 負担金補助金及び交付金の減額について説明してください。

答弁 （福祉保健課長補佐） 保険料の額が確定したためによる減額です。内容は、現年の特別徴収保険料と普通徴収保険料、それと前年度の保険料収入未済額の確定による減となります。



菊谷 元 議員

建設中の小中学校への「通学路」について

質問 小学校低学年が鶯谷地区まで徒歩通学できるのか。これは地域にもよると思いますが、通学中にかかる時間がかかり過ぎるのではないかと。また、体力的にどうなのか。

答弁 (教育次長) 文部科学省の公立学校中学校の適正規模、適正配置等に関する手引によると、小学校の適正な距離については4キロ以内で、ちなみに中学生につきましては6キロ以内とされており、基本的には徒歩通学と考えています。しかし、小学生に対してはスクールバスの導入、中学生については、従来どおり徒歩通学をしてはどうかということも含め、話し合いを進めています。徒歩通学による体力向上の効果を残すことを前提に、今後は関係機関等と連携を取りながら話し合いを進めていきたいと考えています。具体的な方向性が決まりましたら、また議会のほうへ報告させていただきたいと考えています。

質問 今現在も鶯谷地区に通われる生徒もいます。また鶯谷から小学校等へ通われる生徒もいます。新小中学校ができるまでの間に、役場から鶯谷方面の一部道路幅が狭い区間に感応型センサー付の標示板等を設置し

ていただけませんか。

答弁 (建設課長) 歩行者の感応システムですが、私どもも少し検討のほうを始めた状態です。今、様々なものを検討して、少しでも安全に通行できるように努めてまいりますので、御協力をよろしくお願いします。



道路幅が狭い区間

答弁 (町長) この区間を歩く方や運転する方への啓発がさらに必要になってくると思います。議員のおっしゃるようなシステムを建設課や教育委員会等、また警察も関係してくるかもわかりませんので、それができるように新年度のほうで予算計上していく方向で進めたいと思います。

高野町役場本庁舎の地震に対する備えについて

質問 本庁舎の耐震補強はできていないと思いますが、昼間の職員さんが勤務中に、本庁舎が、半壊、倒壊した場合、本庁舎には指揮本部があると思いますが、本庁舎で働いている職員さんは必ずしも無事に残っている

とは思えません。指揮本部のある役場はどのような対応を住民にしていくのでしょうか。

答弁 (総務課長) 対策本部を設置する場所として、まず高野町本庁舎2階会議室で、つぎに高野町中央公民館、そして福祉保健センターとなっております。確かに本庁舎の耐震はできていません。中央公民館も耐震はできていません。今後、学びの交流拠点が完成すればそこに対策本部を設置することも考えています。

また、現在、庁舎等検討委員会を役場内に設置し、庁舎の耐震、改築等を含めた検討を行っているところです。それを含めた上でこれからどうしていくのか、インフラも含めてどうしていくのか、耐震への対応を行ってきたいと考えています。

答弁 (町長) 山間部でも庁舎が老朽化して耐震が遅れているところがあるというような現状を国のほうにも訴え、また有利な制度ができるように要望活動を進めてまいりたいと思います。また被害が出ればどう動いていくか、そういった具体的なシミュレーションもさらに進めていく必要があると思います。これからそういう危機に備えて、役場の管理しているインフラが大丈夫であるか、それに対する対応はどうしていくのかという議論を、まずは役場内職員で共有し、またその後自主防災組織や消防団の皆さん、町内会の皆さんとも共有し、進めていくように考えていると思います。



大上 浩志 議員

観光客激減の対策について

質問 今年に入って、5月の連休、7月8月の夏場と非常にお客さまが少ないと思っています。そこでコロナ禍以前と最近の観光客数、そして誘客予算とその成果、現在の数字、金額を比較する上で伺います。

答弁 (観光振興課長) 平成30年度の観光客数は、147万8,273名。令和3年度は、118万3,189名です。この数値は、比べますと80%となっており、日帰り観光客は10%減にとどまっています。つまり、コロナ禍の中で極端にお客が減っている状況ではないと考えています。

質問 20%減ぐらいだとお答えでしたが、私が見ているかんじでは半分以下に減っているように思っていました。そこで、今、行政として注力すべき町の施策はお客さんに来ていただく為の策をすぐに実行することだと考えます。直接的な宣伝、大阪や名古屋等に、一例としてポスター等で「高野山」を直接目に入るようなPR、コマースシャルが有効だと考えます。次に誘客の予算が計上されていますが、高野山の主幹である観光業。その

中でのコマースシャル予算は非常に少ない金額であると思っています。お客様を増やすために、補正や来年度予算で増額していただきたい。

答弁 (観光振興課長) 観光客数の根拠は、花坂と高野龍神スカイラインに車の通過カウンターのあり、車の台数を確認しています。あと南海電鉄の高野山駅の改札機のデータをいただいています。それと、観光の事業費として、令和2年度、聖地高野山応援プレミアム付商品券、2万冊、1億円規模の観光振興施策をやっています。令和3年は2万冊、9,896万5,500円。令和4年は現在で3,828万3,000円の換金です。

新型コロナウイルス感染症の対応、対策について

質問 新型コロナウイルス感染症は、全国的に多くの問題をもたらしております。しかし現在新型コロナウイルスに対応する具体的でかつ町全体、町民全体を対象とした基本計画やマニュアルがないということなんです。こういう時期ですのですねに作成すべきだと考えますが、どうですか？

答弁 (総務課長) 新型コロナウイルスの緊急対応計画があるのですが、それに対応して対策タイムラインがあります。高野町内の役場、金剛峯寺他の事業所も含めてその状況

に応じてどんなふうに対応するか計画はあります。

質問 新規感染者数が橋本保健所管内で、8月に非常に増えました。保健所管内の人数は知ることができませんが、高野町や高野山の人数を知ることができませんでした。私はいわかった方が、町民全体の予防になると考えます。高野町で何人、高野山で何人ぐらいでは個人情報にあたらぬかと考えます、人数を情報公開する方針はありますか？

答弁 (福祉保健課長) 県下の感染者数やクラスタ発生状況等については、各医療機関からの発生届を最寄りの保健所が受理し、県で集約し、保健医療圏別で公表されています。町としては風評被害や誹謗中傷にあうようなことも懸念されます。感染者等の個人情報保護の観点から、町や高野山や富貴地区単位での公表は適切でないと考えています。

道路舗装の修繕計画について

質問 インフラ整備は、2、3年で町全体をできるというものではありません。今回は、道路舗装の修繕計画を聞きます。

答弁 (建設課長) 舗装のみの修繕工事は、近年少なくなっています。町道の管理延長が約170kmで限られた予算と人員の中で最大の効果がでるよう努力してまいります。ひび割れやスポット損傷で危険な場合は教えてください。



新谷 英一郎 議員

各地の鳥獣被害の現状と支援策の拡充について

質問 2年前に鳥獣害対策の強化と拡充についての質問をしましたが、その後も被害が続いています。この2年間、鳥獣被害の課題にどのように対策し、被害を受けている住民の要望にどの程度応えることができたのか。対策事業の活用実績や成果、住民向けの補助制度等の周知活動について伺います。

答弁 (観光振興課長) 獣害被害につきまして、農家さんを中心に、防護柵の設置支援事業を展開しています。募集期間を夏場と冬季の2回に分けて、町の広報誌とホームページや農業委員会等を通じながら周知をし、利用いただいています。設置支援事業を使った戸数が平成30年では11戸、令和元年が6戸、令和2年11戸、令和3年が18戸です。できる限り継続し支援をしたいと思っています。あと、アライグマ捕獲の研修会を行ったり、猟友会をサポートし猟師の免許の制度を広報したり、地道ですが対応している状況です。

質問 周辺各地域と高野山上の公園や庭園、宿坊寺院や寺社の境内も含めて、被害状況

の実態把握や対応策をお願いしたいと思います。各地域と高野山上については、土地利用や産業など異なる環境にありますが、近年、山上でもシカや小動物の被害が続いていると聞いています。被害の状況について、町としてはどの程度実態の把握をされていますか。

答弁 (観光振興課長) 高野山上の被害はかなり出ています。先ほどの防護柵等設置支援事業については農地が対象となるので、山上の宿坊寺院等の境内は農地ではないので、この事業が使えないということもあって、十分な手当てができていない状況にあります。山内の宿坊寺院等の境内についても、やはりシカのほかアナグマ、アライグマの被害もあります。アライグマに池のコイが食べられたとか、アナグマに整備した庭園が荒らされた大変だとかということがあります。これにつきまして、何軒かの宿坊等からご相談をいただき対応もしております。ただ、山上もやはりシカが増えており、防護柵等の設置支援事業ができないということも問題になっていまして、去年あたりから庭に植えているあじさいを食べるようになっていきます。シカに食べられて葉っぱがなくなったり花芽がなくなったり花が咲かなかつたりとか、そういうことも起きております。これに対して抜本的な対応ができていないところがあるのか、今後の課題かと思っています。

質問 実態に合わせて対応していただいているということですが、捕獲も含めた対策も必要かと思えます。さて、本町は世界遺産の町として、自然環境とか庭園や景観も含め、町民にとりましても大切な地域の資源であります。今後は町と猟友会等の関係団体、また山林や園地の所有者と連携協力し、現在の状況について山上も併せて大規模に調査や点検のようなことを実施して、今後の対策の参考にしていただけたらと思います。

答弁 (観光振興課長) シカやアライグマ、アナグマの話をしていきますが、やはり環境というのが変わってきており、昨年あたりから高野山上においてはツキノワグマのほうが出てくるといことがかなり頻繁となってきています。人家の2階にもぐり込んだり団地に入ったたりといろんなことが起きていきますので、猟友会、和歌山県と密接に連絡調整をしながらしっかりと対応して皆さんにご不安を与えない、その資産が食い荒らされないようにしっかりとやらせていただきます。

防護柵等設置支援事業につきましては、来年につきましても当初予算のほうに計上させていただいで、しっかりと継続し切れ目なくご支援をさせていただきたいと思えます。議員からご提案がありました山内の宿坊、民間の庭みなどところの対策等何かできないか、先に向かつて検討させていただけたらと思いますので、少し時間をいただきたいと思います。



中前 好史 議員

県道高野天川線、53号線歩道の景観について

質問 町民の方、また観光客の方々が快適に過ごしていただければと、日々、町の景観、美観にも配慮していることに感謝していますが通称玉川通り、一の橋から中の橋にかけての歩道で、玉川通りバス停前付近から歩道沿いに景観に配慮し高野槇が植樹されていますが年間を通じて高野槇の葉は生え換わり枯れ葉が歩道に毎日沢山落ちます。美しい歩道であってほしいとの思いから住民の方が常に掃除をしていただいていますますが約70メートルの距離を掃除することは大変な作業です。付近の住民も少ないことから手助けをしていただきたいのです。県が管理している道路歩道ならば掃除にも力を入れていただけるように、伊都振興局に申入れをしていただきたい。



玉川通り歩道

答弁 (建設課長) 管理は県なので問合せを行いました。現在、掃除の頻度としましては、年間4回程度ということでした。まずは県で対応いただけないかということをご事務レベルから要望しその次の段階を追って考えていきます。

掃除は高齢の方です。

質問 (建設課長) 県に早急に要望していきます。

答弁 (町長) 町が管理すべき道路や県や国が管理すべきところは、分けざるを得ないと考えます。関係の課・関係機関や金剛峯寺さんやお山を美しくする会などと問題意識をともにして解決できるよう努めていきたいと思っております。

質問 (町長) 町が管理すべき道路や県や国が管理すべきところは、分けざるを得ないと考えます。関係の課・関係機関や金剛峯寺さんやお山を美しくする会などと問題意識をともにして解決できるよう努めていきたいと思っております。

心臓突然死から命を救うAED(自動体外式除細動器)の設置について

質問 AEDの普及により命が救われる方が多いと聞いています。AEDの設置場所はこちらURLから確認できますとありますが、広報紙等紙の媒体で住民の皆様にも設置場所を提示してはいかがでしょうか。

答弁 (消防長) 設置場所はホームページに掲載しています。知らせてネットにもリンクしました。しかしネットの使えない方には紙媒体での周知も必要ですので、各戸配布するようにします。



AED

高野町内の数は現在33か所です。次回のハザードマップ作成には、冊子の中にAEDマップを掲載することで総務防災危機対策室と打ち合わせ済みです。積極的に周知ということを取り組んでいきたいと思っています。

質問 消防団屯所に配置しているところもあるが山内の第一分団屯所の配置についての考えは。

答弁 (消防長) 第一分団にも配置を考えていきます。また本年度は西郷集会所に設置予定です。

質問 現在の緊急通報システムの現状をお聞かせください。

答弁 (福祉保健課長) 運用してきた機械老朽化により新システムに移行します。8月末までに18件の移行を完了しています。

また、新規利用者の募集につきましては、

現在、民生委員の皆様にご協力をお願いし担当地区の中で緊急通報システムの必要性のあるお宅や希望される方がどれだけいらっしゃるのか調査していただいているという状況です。必要な方にできるだけ早くこのシステムをお使いいただけるようにしてまいりたいと考えています。



緊急通報システム

答弁 (町長) 現在、少子高齢化社会の中で高齢者への課題が多くなっている地域でございます。いろいろな技術の進歩でAEDを使ったり、緊急通報サービスを使用することにより多くの不安な方々に、少しでも安心を届けられるような施策につなげてまいりたいと思います。引き続き役所の中でしっかりと検討した上で、議員の方からいろいろな御意見を伺いながら進めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いたします。



嶋山 文雄 議員

学園が「高野山こども園建設計画」で取得されたとされる70の3番地内の土地(小学校の南側)について

質問 過日現場を視察しましたが、何ら表示もなく放置したままであり、既にうぐいす谷の土地26番地内で、こども園の建設が進められています。本地は、不要になっていないのでしょうか。今後の使用目的について伺います。また、取得についての経緯の説明をお願いします。

答弁 (総務課長) 70の3番地については、高野町の所有地(借地)ではないので今後の活用については知りません。

質問 小学校の奥の土地を取得し、ここに学園、こども園を建設するということでこの土地を求められた事実は、ないのでですか。

答弁 (総務課長) このことについては、役場はわかりません。

児童生徒をあつめられるか? 今後のビジョンについて

質問 令和6年度には、高野山小学校、中学校、こども園等、いわゆる「高野町学びの交

流拠点整備事業」が完成する予定であります。事業費47億円では足りないかと、5億円の追加補正予算が計上されました。(契約書の52条に債務負担行為がうたわれていることは知る由もなし)

さて、本校で学ぶ児童生徒たちは、「高野町の9年間英語教育プロジェクト構想」に基づき授業が行われ、高野山の特色ある英語教育、ふるさと教育の実践であります。ここにおいて、文部科学省は、令和6年度からデジタル教科書を導入し、小中学校の英語を先行導入する方針であります。複雑な思いですが、これらを指導する教師の育成も考えなければならぬのではないのでしょうか。このような状況下で、知名度をアップさせ児童生徒の集客に期待してよろしいのでしょうか、考えを伺います。

答弁 (教育次長) 高野町に児童生徒を集めることは、教育面での取組だけでは難しいと考えています。ただし、本町は、他には見られない特色ある教育に取り組んでおります。現在、新型コロナウイルス感染症の影響等で、地方への移住に関心を持つ方が増加傾向にあります。義務教育年齢の子供さんを持つ家庭では、移住先の教育の質が移住定住の大きな要因になるとも言われています。このことにより、教育の視点からは、系統性と連続性を意識した小中連携教育を具現化して特色を持たせ、かつ質の高い教育を行うことにより、移住に興味のある方々に関心を持っていただくように考えています。小中連携教育の一つとして、「英語教育推進事業」があ

ります。この事業は、2年目を迎え、教員のスキルアップを含め、子どもたちも楽しく英語学習に取り組んでいます。取組の一例として、英語嫌いになる原因とも言われる「読む、書く」のハードルを下げるため、小学校3年生から音を重視した「シンセティクフォニックス」という手法を導入しております。児童たちは楽しく英語に触れ、多くのことを学習しております。議員お尋ねの向こう6カ年のビジョンについては、中期目標としましては、英語の授業において、定型的な会話だけでなく、自分の意思や考え方を相手に伝えることができることを目標に事業を進めてまいりたいと考えています。それと令和6年度から始まる英語デジタル教科書については、英語教育に関連することではありますが、この件については、別の形で考えていきたいと思っております。

質問 ニューヨーク生まれの孫、小学校3・4・5年生のころ高野山小学校へ、夏休み前の一ヶ月間体験留学させて頂きました。その都度、日本語と英語をマスターしていくプロセス等よく話し合っていました。今、教育委員会が取り組んでいる授業を見守って行きたいと思えます。成果を期待します。

答弁 (教育次長) 英語教育は、着々と進んでいます。また議員におかれましては、英語教育にすごく関心を持っておられることがよく分かりますので、ぜひ現在の小中学校の英語の授業のほうも機会がありましたらご覧いただきたいと思います。



中迫 義弘 議員

ふるさと応援寄附金自販機について

質問 ふるさと応援寄附金自販機の利用状況について伺います。

答弁 (企画公室長) 自動販売機は、6月20日に宿坊協会に設置され、チラシでの案内やSNS、プレス発表等により、寄附額は、少しずつ増えています。内訳は、6月、6件で(7万円)、7月、15件で(18万円)、8月は15件で(32万円)の御寄附をいただきました。返礼品は、商品券が42件で46万円、宿泊券が11件で11万円です。

質問 自販機の増台は考えていますか。

答弁 (企画公室長) 増やしていくということでは、お話ししましたが関東のほうでは自販機導入が進み、ゴルフ場等に置かれ、プレー代を安くするとか、道の駅に設置している自治体もあります。今の段階では宿坊協会の1台と考え、寄附額が伸びる場合、検討して行こうと思います。

「学びの交流拠点整備事業」について

質問 次に、学びの交流拠点整備事業の進捗状況について伺います。

答弁 (教育次長) 5月より新給食センターが稼働し、旧給食センターの解体を行っています。8月からは、跡地に新こども園の建設が着工され、校舎、公民館部分の工事に向けた造成工事を9月より開始しています。ソフト面では、小中連携教育会議を8月より開始し、管内小中学校長、教頭、教育委員会事務局の職員が集まり、今後の学校の連携教育について、未来志向で会議を開催しています。

社会教育面では、高野山放課後教室協議会を立ち上げ、町民の方に先生になって貰い、放課後に様々な体験をするという教室を開始しています。1回目は、華道教室で、2回目は、9月より農業体験が高野山小学校で開始されます。この教室の指導員・ボランティアの方々を募集中ですので、ぜひ登録のほうをお願いします。

質問 次に、今回提出された5億円の補正予算の内容について伺います。

答弁 (教育次長) 1つ目の物価スライド請求は、現在、資材や燃料費等の価格が本事業の契約時より大きく高騰しています。本年4月には、国より、物価高騰による物価スライドが事業者より請求された場合は適切に対応するよう通知がありました。また、本事業の契約書内にも物価高騰による物価スライド条項が記載されているため、事業者から請求があり、この請求に対応するための費用増額となります。2つ目は、工事エリアが昭和40年代に切り株等を残置したまま造成さ

れており、その撤去費用とこども園の外壁塗料下地材にアスベストが含まれていることが調査により判明したための増額です。3番目は、今後必要となる物品等購入経費の計上です。

答弁 (町長) より多くの方にこの自販機を知っていただくことが大変重要であります。7月からチラシ等を作成して、町内の宿坊や商店等に配布したり、10月から南海沿線の駅構内に啓発ポスターを貼るなど、より多くの人の目に触れる機会を増やす事により、ふるさと納税返礼品全体の底上げができる一つの広告塔となると考えます。この自販機のPRや返礼品の価格の改定等で、前年よりも寄附額が増えるようしっかり取り組んでいきたい。交流拠点事業では、昭和40年代の造成時に切り株をそのまま埋め立てたことが、大きく影響しています。過去の工事で適切な処理がなされていないことが分かりましたので、次の世代には責任を持った形の施設として引き継いでいかなければならないと思います。今回の補正にしましては、物価スライドに関する事等いろいろございますが、この額を超えないような交渉を重ねて、令和6年の7月開校に向け教育委員会とともに進んでいきたい。



埋められていた切り株の一部



大西 正人 議員

男女共同参画社会における女性消防士、救急救命士の採用について

質問 男女共同参画社会のなか、平成28年に女性活躍推進法が施行され、女性の個性と能力が十分に発揮できる社会の実現が求められていると考えます。高野町の消防職に女性の方が一人もいませんが、採用に関しての状況を伺います。

答弁 (消防長) 消防士の採用については男女の区別をした募集はしていません。平成31年に実施した採用試験で、応募8名のうち1名が女性で、これが唯一となっており、昨年、救急救命士を養成する大学から、女性の採用枠はあるか問合せがありました。

質問 女性活躍推進法の施行に伴い、関係機関から女性採用の要請等はなかったのですか。

答弁 (消防長) 平成27年の7月に、消防庁から通知で、女性消防吏員の比率を令和8年度までに5%に引き上げるとなっており、当町のような女性消防吏員がゼロの本部は、これを早期に解消し、可能な限り速やかに複数の女性消防吏員の確保を目安に、数値目標を設定することと書かれています。

質問 女性消防吏員の採用と、消防機能、技術の向上につながるような設備、環境改善の取組についての考えをお聞きします。

答弁 (消防長) 女性を採用するには、消防署内に女性用の設備が必要になってきます。トイレ・更衣室・仮眠室は必須で、現状の消防署の建物に、これらの設備を造る余裕はないと考えております。



消防署裏の省スペースでの訓練の様子



裏にある訓練スペースを削って女性用の棟を建てるとなれば、その都度にヘリポートへ行つての訓練となり、救急出動にも迅速に対応できないこともありますので、やはり消防力を落とさずに女性採用という問題もクリアをしていこうとすれば、どこかに移転して、広いスペースも確保しつつ、女性の設備もきちんと確保できる、そういう形が理想と思っています。



うぐいす谷空き地での救助訓練

質問 今の場所では女性の働く環境の改善が難しい。また技術の向上、各種大会に備えた訓練設備なども設置できない。そういう現状を踏まえ、今後、消防署の移転も視野に入れた計画等の考えが必要になってくると思いますがいかがですか。

答弁 (総務課長) 消防署のことは喫緊に迫っています。今年度より庁舎公共施設検討委員会を役場に設置しており、まずは庁舎のほうを考えながら、消防署についても一緒に検討させていただきたいと思っております。

質問 この機会に男女ともが能力を發揮できる未来の高野消防を考えていただきたいと思ひます。町長の考えをお聞きします。

答弁 (町長) 男女共同参画で女性活躍推進法が施行され、本町にとりましても、組織を上げて女性活躍推進法に臨んでいきたいと思ひます。女性が働ける施設のことにも念頭に置きながら、地震や他の災害に対して役場本庁舎が耐える事ができるかを考え、その後、生活環境課の建物や消防本部の建物といった順番で、少し長い時間軸のなかでこの課題が解決できるように議論をしてまいりたいと思ひます。



狭いスペースに入庫するポンプ車

高野町議会 日誌

6月

- 議会運営委員会
- 議会改革推進委員会「第1回議会基本条例検討会」
- ふるさと納税自販機運用開始(宿坊協会設置)
- 高野町社会福祉協議会理事会(福祉保健センター)
- 高野町人権推進委員会総会
- 町例月監査
- 高野山会議2022オープンニング(本山新別館)

7月

- 高野山会議2022クローキング(黎明館)
- 高野町青少年総合対策本部役員会
- 議会改革推進委員会「第2回議会基本条例検討会」
- 伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会臨時会
- 筒香河川清掃
- 新人議員研修(自治会館)
- 高野町生活安全推進協議会総会
- 第1回広報特別委員会(清福99号)
- 全員協議会(視察について)
- 議会改革推進委員会「第3回議会基本条例検討会」
- 町例月監査
- 第27回高野山旗全国学童軟式野球大会(22日～26日)
- 和歌山県後期高齢者医療広域連合議会定例会(和歌山タイムロイネット)
- 第2回広報特別委員会(清福99号)
- 富貴ホップ収穫祭

8月

- かつらぎ町新議長・副議長来議
- 町例月監査
- 高野山国際こどもコーラスフェス2022(10日～11日)
- 主要地方道高野天川線整備促進協議会総会(天川村山村開発センター)
- 議会運営委員会
- 伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合議会定例会(エコーライフ紀北)
- 伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会定例会(エコーライフ紀北)
- クラフトビル「天空般若」奉納式(金剛峯寺)

次の方が選任されました

高野町副町長
高野町教育長
高野町教育委員

西上 吉岡 西上 吉岡 西上 吉岡
西上 吉岡 西上 吉岡 西上 吉岡
西上 吉岡 西上 吉岡 西上 吉岡

一般質問 (質問の詳細については、8～14ページに掲載)

受付順	氏名	質問事項
1	菊谷 元	○建設中の小中学校への通学(通学路)について ○高野町役場本庁舎の地震に対する備えについて
2	大上 浩志	○観光客激減の対策について ○新型コロナウイルス感染症の対応・対策について ○道路舗装の修繕計画について
3	新谷 英一郎	○地域振興と地域おこし協力隊について ○各地域の鳥獣被害の現状と支援策の拡充について
4	中前 好史	○県道高野天川線(53号線)歩道の景観について ○心臓突然死から命を救うAED(自動体外式除動器)の設置について
5	崎山 文雄	○学園が所持していると思われる70-3番地内の土地の今後の活用について ○児童・生徒を集められるか?今後のビジョンについて ○懸念問題3点について
6	中迫 義弘	○ふるさと応援寄附金自販機の利用状況について ○学びの交流拠点整備事業について
7	大西 正人	○男女共同参画社会に於ける女性消防士、救急救命士の採用について

一般質問のしんぶん

『発言』および『答弁』の内容は、質問者に編集・校正をお任せし、広報特別委員会の責任のもと掲載しております。

編集後記

暑さ寒さも彼岸までと申しますが、朝夕肌寒く感じられる季節となりました。
9月1日に開会された定例会に於いて、認定12件、議案6件、令和4年度補正予算12件、同意3件を含めた全36議案が審議され9月16日に無事閉会いたしました。

高野町議会だより「清福」も、今回で100号を迎え、紙面を増刷した特集号として発刊しております。今後とも町民の皆様により親しみ易く、読み易い議会だよりを目指して、検討を重ねております。今後共、皆様の叱咤激励を賜りながら、より良い広報誌へと繋げてまいりたいと考えておりますので、お気づきの点等がございましたら、広報委員会までご提言頂ければ幸甚に存じます。新型コロナウイルス、オミクロン株の終息には、もう少し時間が掛かりそうですが、体をご自愛頂き、共に乗り越えましょう。

(Y・N)

本会議の様子をインターネットで録画配信しています。

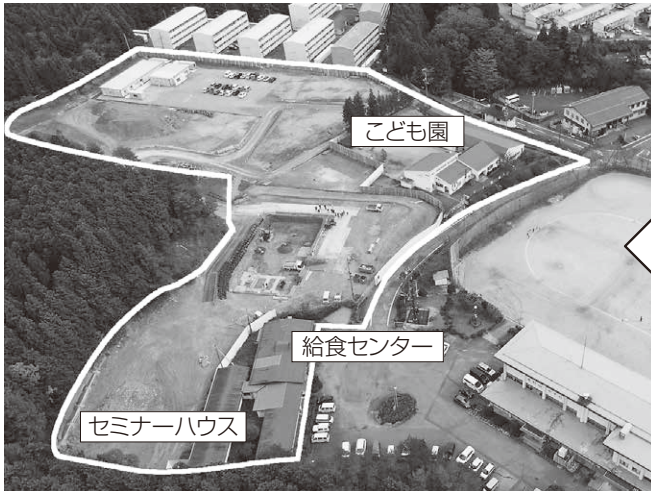
審議内容および一般質問の詳細については、高野町ホームページをご覧ください。議会事務局にお問い合わせください。

高野町HP

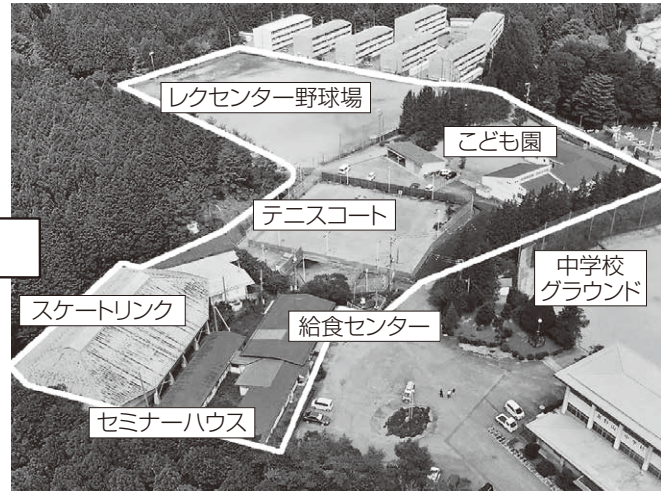
<http://www.town.koyawakayama.jp>

議会事務局：☎0799-56-2009

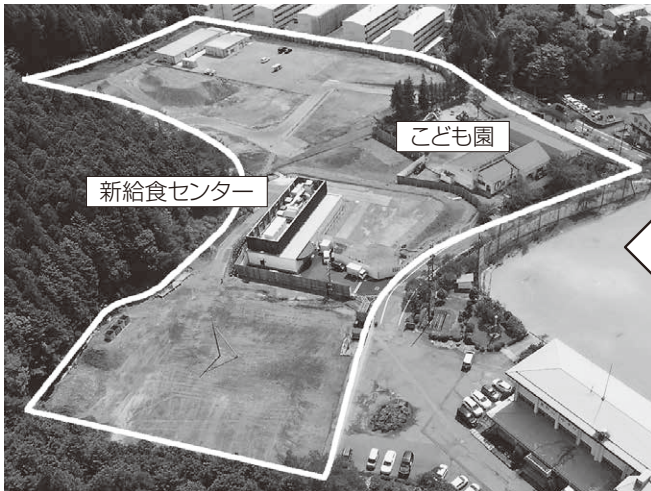
写真で見る「学びの交流拠点進捗状況」



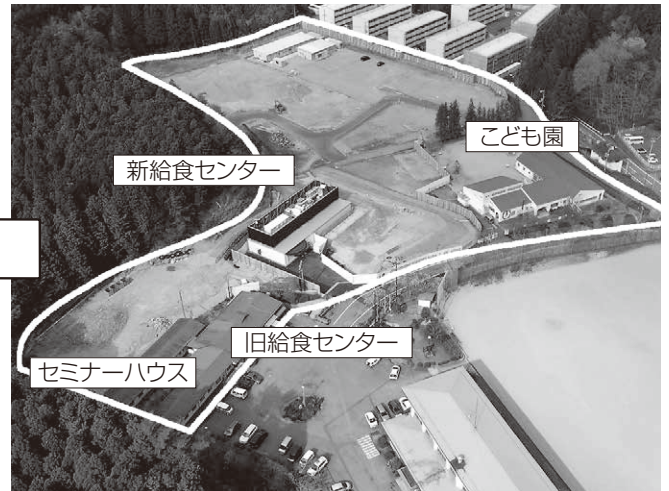
令和3年10月21日
(テニスコート・スケートリンク撤去・造成)



令和元年8月7日(着工前)



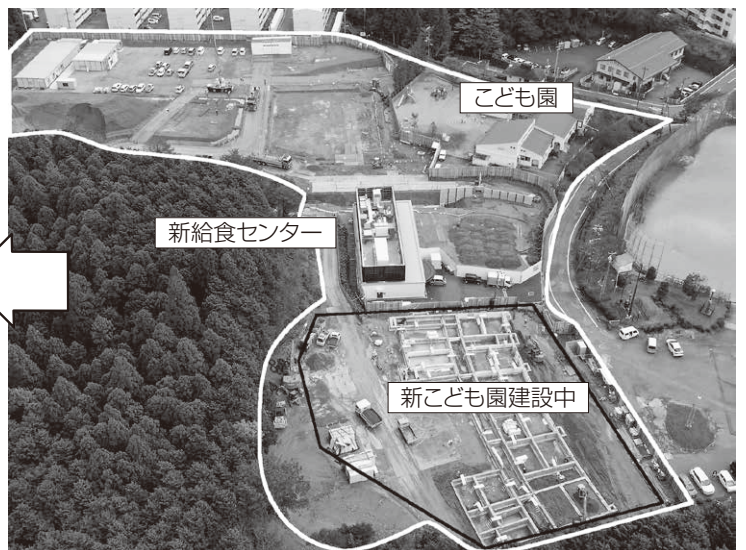
令和4年6月23日
(旧給食センター、セミナーハウス撤去・造成)



令和4年4月20日(新給食センター完成)

「学びの交流拠点整備事業」
令和6年7月
完成予定

高野山こども園
令和5年3月 完成予定



令和4年10月11日

総務文教常任委員会所管調査報告

令和4年10月4日(火) 高野山小学校、高野町消防署

高野山小学校英語教育の現状について（5年生英語授業参観）

調査目的：ブリティッシュ・カウンシルのカリキュラムによる英語指導の現状視察。

調査議員：総務文教常任委員5名、他議員4名 計9名 対応者：教育長、教育次長、学校長



自分たちの時代とは違う英語の授業に見ている方も発音のレッスンでは、思わず声が出そうになってしまいました。授業を受けている表情が楽しそうで、これからどのように子どもたちが変わっていくのか期待して見守っていききたいと思います。



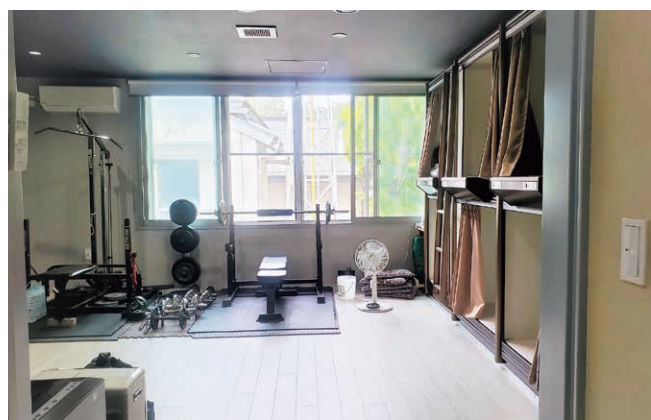
消防署仮眠室の現状について

調査目的：消防署仮眠室改修後の現状視察

調査議員：総務文教常任委員会 委員5名 対応者：署長、署長補佐



改修前



改修後

カプセルベッド設置により最大のメリットは感染対策ができたこと。また、カプセル内の広さも十分あり照明・換気扇も完備され、衛生面においても大きく改善された。有事の出動時に向け十分休息がとることができると思います。



発行 高野町議会
編集 広報特別委員会

〒648-0281

和歌山県伊都郡高野町大字高野山636

TEL : 0736-56-2935

FAX : 0736-56-5300

e-mail: gikai-jimu@town.koya.wakayama.jp

学びの交流拠点現状写真(令和4年10月11日現在)